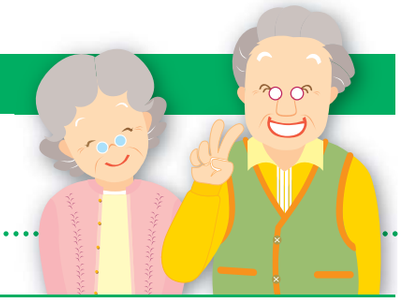
同朋大学開学60周年記念

同朋学会2010年度学術大会シンポジウム

介護社会の安心を問う！

～介護保険制度の10年の節目を通して考える～



問合せ窓口

同朋大学　社会福祉学科研究室

担当：大野

（月～金、10:00～17:00）

名古屋市中村区稲葉地町 7-1

TEL：052-411-1467　FAX：052-411-1154

開催趣旨

介護保険制度施行10年を経過し、要介護認定者が490万人を超えている。その一方で、介護サービス利用者は399万人にとどまっている。

介護の社会化、介護の革命が実現したともいわれているが、社会の実情はそう甘くはない。厚生労働省の発表によれば、介護老人福祉施設入所待機者が42万人、新聞報道では介護殺人・心中事件、さらには高齢者虐待も増加傾向にある。100歳以上の高齢者の行方不明発覚など家族や地域社会の希薄も問われている。

そこで、右記の方々をシンポジストに招き、超高齢社会を目前にした今日、介護保険制度は介護社会の安心をもたらしたかを市民の皆さんと考えたい。

シンポジスト

○当事者	(社)認知症の人と家族の会 愛知県支部代表	尾之内直美 氏
○ケアマネジャー	ケアマネジメント研究会なごや 運営委員・主任介護支援専門員	大村　純子 氏
○地域包括支援センター	名古屋市中川区西部地域包括支援 センター事務局次長	渡邉　　亮 氏
○中日新聞社社会部	「介護社会」取材班記者	後藤　厚三 氏

コーディネーター

○同朋大学 大学院 人間福祉研究科教授　　室田　人志

日　時	平成22年12月4日（土） 13時30分～16時30分（受付は12時30分～）
場　所	同朋大学　成徳館12階ホール （できるだけ公共交通機関でお越しください。）
参加者	一般市民、福祉関係機関・ 介護保険関係機関の方々、関心のある方自由参加
参加費	無　料
申込方法	事前申込不要

12時00分～13時00分
「博聞館」1階で介護福祉機器の展示・相談を行います。
お寄りください。

主　催：同朋大学同朋学会

後　援：中日新聞社、愛知県、名古屋市、
（依頼中）愛知県社会福祉協議会、
名古屋市社会福祉協議会、
公益社団法人 認知症の人と家族の会
愛知県支部、
愛知県居宅介護支援事業者
連絡協議会、
名古屋市介護サービス事業者
連絡研究会、
ケアマネジメント研究会なごや、
愛知県社会福祉士会、
愛知県介護福祉士会

●市バス栄24系統
「稲西車庫」行にて「鴨付町」下車すぐ
●地下鉄中村公園駅より、市バス中村13系統
「稲西車庫」行に乗換、「鴨付町」下車すぐ

なごや・なかむら

同朋大学

DOHO UNIV.

http://www.doho.ac.jp/

文学部

仏教学科
（真宗学/仏教文化/ビハーラ/大学院一貫）

人文学科
（日本文学/外国文学/歴史文化/映像文化）

社会福祉学部

社会福祉学科　社会福祉専攻
（社会福祉/ヒューマンケア/メンタルヘルス/福祉教育/心理学/国際・社会貢献実践）

社会福祉学科　子ども学専攻
（子ども福祉/幼児教育/子ども発達心理）

別科

仏教専修

大学院

文学研究科

人間福祉研究科

同朋大学は、今年で新制大学昇格60周年を迎えます。